

フィールドスタディの取り組み



本学は、「地学地就」、つまり地域に関する知識を有する人材育成及び学生の現場力、地域力を高めることなど、実践教育活動を必要不可欠からざるものと考えています。こうした考えにもとづき地域実践活動を学生参画型で行うことにより、本学の学生の実践教育、教員の教育・研究活動をより多くの方に知っていただき、地域のみなさまとのさらなる連携を実現していきたいと思ひます。

1 芳賀地区の農家との共同生産と販売

—清水白桃と野菜を対象に—

2019.4.1～1ヶ月に5回程度
岡山市北区芳賀、岡山市北区建部町、赤磐市沼田
経営学部有志：21名

●兼業農家による農業経営を促進するための方法を生産と販売の両面から実験と調査をした。

商学科 松井 温文 教授



2 カキオコブース出店協力

2019.4.13～14

コンベックス岡山

法学部：1名、経営学部：3名
商学科：6名

●カキオコまちづくりの会が「アクティビシニアフェア」へ出店するに協力。
●夏メニュー海のそばを広報するため、食材の取り分けや販売呼び込み、代金授受等を行い、賑わいをもたらした。

産学官連携センター



4 真鍋島小・中学校・公民館合同運動会への参加

2019.5.25

笠岡市真鍋島

法学部：2名

経済学部：2名

経営学部：7名

商学科：2名

交換留学生：2名

●規模が縮小する地元運動会を盛り上げるため吹奏楽部と共に参加。
●スプーンレース他に出場、準備後片付けも手伝う。
●終了後は用意くださったカレーを食べながら島の人と交流した。

商学科 三好 宏 教授

経済学部 石原 憲 講師 (吹奏楽部顧問)



3 AZAE プロジェクト 春のお大師巡り調査

2019.4.19～21

旧北房町、皆部 (あざえ) 商店街 (真庭市)

経営学部：1名

商学科：4名

山口大学学生：3名

●春のお大師巡りを中心に北房地区の観光資源を山口大学学生たちと調査し、その商品化について検討した。

商学科 三好 宏 教授、産学官連携センター



6 「五城どろりんピック」運営補助

2019.6.9

岡山市立五城小学校周辺

商学科：4名

●岡山市北区御津新庄五城地区のイベント運営のボランティア。

●どろんこパレー、ビーチフラッグ競争の審判、玉入れのかご持ちなどのサポートを行う。

商学科 三好 宏 教授



80 備中県民局 人づくり・地域づくり応援隊事業 中山間コース

2019.10.5、2019.11.2～3、2019.11.16、2019.12.14

2020.1.18

高梁市備中町内

経営学部：1名、商学科：2名

●岡山大学や吉備国際大学等、他大学の学生と共に高梁市備中町の地域資源を見つけ、ヒアリング調査を行う。

●報告会では地域の方々の前で3テーマに分かれて発表した。

産学官連携センター



5 「ホテルのタペ in 北房」運営補助

2019.6.8

北房まちの駅センター (真庭市)

商学科：3名

●北房農泊推進協議会から依頼を受け、イベント運営のお手伝いを行う。
●皆部 (あざえ) 商店街内にあるレストランやカフェにて、配膳や洗い場の補助等を行う。

産学官連携センター

24 岡山県・地域を学んでのこさずたべよう事業

2019.9.2、10、14

2019.10.26～27

2019.11.1

2019.12.2

備前市三石地区

経営学部：3名

商学科：2名

●大学生が小学校がある地域のことを調べ、食品ロス削減の意識を促す授業をする県のプロジェクト。

●3年生9名の児童に、三石の産業であるろう石の話や制作した備前焼のお皿を用いて授業を行った。

商学科 三好 宏 教授、産学官連携センター



7 京山で地球めぐり

2019.6.9

岡山市立京山公民館

商学科：2名

●京山地区に暮らす外国人が集まり、管理栄養士から簡単に美味しい日本料理を学ぶ交流会に留学生が参加した。

●日本の食文化に触れるとともに相互理解を深めた。

産学官連携センター

8 AZAE プロジェクト 「ホテルのタペ in あざえ横丁」夜間特別案内

2019.6.15

北房まちの駅センター (真庭市)

経営学部：1名、商学科：2名

交換留学生：1名

●北房まちの駅用日英中韓の多言語客室案内を作成し、設置した。

●雨天の中、パンフルート奏者演奏会の運営協力を行う。

商学科 三好 宏 教授、産学官連携センター



10 湯原温泉のイベント協力 (露天風呂の日、はんざき祭り)

2019.6.25～26、2019.8.7～9

湯原温泉(真庭市)

商学科:4名

(露天風呂の日)

商学科:12名

(はんざき祭り)

- 湯原温泉におけるイベント(露天風呂の日、はんざき祭り)に関する運営補助を行った。
- はんざき祭りでは、学生による地元商店と協力した商品の販売や、他のフィールドスタディで学生が関わった地域特産物の販売を実施した。

商学科 大石 貴之 准教授



36 奥出雲町農泊推進協議会農泊 モニターツアー

2019.11.23～24

島根県奥出雲町

留学生:10名

- 地元の観光団体が用意したプログラムを留学生が体験し、改善点等の意見を出す。
- チーズ作り体験や温泉など盛り沢山のメニューに対し、楽しみながら多くの意見を出すことができた。

商学科 三好 宏 教授、産学官連携センター



12 エコナイトでの発表、平成 30 年 7 月豪雨 災害の募金活動

2019.7.13

岡山市泰選町商店街

経営学科:2名

商学科:8名

交換留学生:1名

- 商品活用の射的ゲームや本学が関係する地域の特産品を販売。
- ステージ発表では、本学のフィールドスタディの取り組み報告。

商学科 三好 宏 教授



18 ハングル語学研修

2019.8.16～21

韓国忠清大学、ソウル市、

全州韓屋村

経営学科:4名

商学科:3名

経済学科:2名

●忠清大学で韓国語の

講義を受講。

●全州韓屋村とソウル

での郊外研修。

●韓国の文化体験や、中国・台湾学生との交流。

●成果発表会を最終日に実施した。

商学科 ソ コンソン 講師



19 観光地計画論

2019.8.19～22

蘇山高原(真庭市)

商学科:8名

●観光施設の経営者に対する

インタビュー調査や、観

察調査を実施した。

●現地調査を踏まえて、蘇山

高原を紹介する観光パン

フレットを提案した。

商学科 大石 貴之 准教授、西 春奈 助教



20 中国四国農政局インターンシップ

2019.8.19～9.13

農林水産省中国四国農政局(岡山市)

法学科:1名、経営学科:2名、商学科:1名

●中国四国農政局との包括連携協定に基づくインターンシップ。

●農泊に関するHP、パンフの作成を行った。

産学官連携センター

21 東京研修

2019.8.28～29

日本銀行、東京証券取引所、

貨幣博物館

経済学部:1～3年生(有志6名)

●日本銀行、東京証券取引

所、貨幣博物館へ見学に

行った。

経済学科 井尻 裕之 准

教授



23 インターンシップ研修

2019.9月、12月

2020.1月

山陽新聞社

テレビせとうち

トマト銀行

経済学部:2～3年生

(有志5名)

経営学部:3年生(有志3名)

●研修先(山陽新聞社、テレビせとうち、トマト銀行)へ学生を

派遣した。

●後日、一部の研修では各担当者の方々を招き、報告会を実施

した。

経済学科 井尻 裕之 准教授



22 テーマパークデザイン論

2019.8.27～30

徳島県名西郡神山町

商学科:7名

- 神山町における地域づくりの現状を把握するため、移住者や地域づくり活動を実践する方々に聞き取り調査を実施し、その結果を発表した。
- 地域づくりを実践している地元住民や移住者との交流を実施した。

商学科 大石 貴之 准教授、ソ コンソン 講師

西 春奈 助教



9 日よび子ども大学「キッズマネー教室」 開催

2019.6.16

岡山県生涯学習センター

商学科FPコース

2年生:9名

1年生:6名

●大学コンソーシアム岡

山主催の日よび子ども大学にて「キッズマネー教室」を開催。

●FPコース2年生が中心となり、参加児童45名に対して小

学向け金融リテラシー教育を行った。

商学科 海宝 賢一郎 准教授



11 日生カキオコまちづくりの会主催 高校生&大学生「日生海のそば」Lab.(ラボ)

2019.7.13

カキオコ協賛店

きたろう(備前市日生地区)

経営学科1名、商学科:3名

●夏メニュー日生海のそばを

広報するため、若者向けメ

ニューを各チームに分かれ

て作成。

●本学は日韓合同チームとして辛い海のそばを作成し、高校生の

の2チームが作ったものと食べ比べ、グランプリを決めた。

産学官連携センター



16 「備前醤油の歴史・現状・展望」の 調査研究のためのフィールドスタディ

2019.8.9

キッコーマン食品株式会社

高砂工場(高砂市荒井町新

浜)

商学科:7名

商学研究科:1名

●兵庫県高砂市にあるキッコーマン食品株式会社高砂工場を訪

問し、工場見学をするともに、同工場の歴史や現況につい

て説明を受けた。

商学科 天野 雅敏 教授



17 「キッズマネー教室」開催

2019.8.9

吉備信用金庫本店(総社市)

商学科FPコース

2年生:10名、1年生:15名

●吉備信用金庫との協働で

「きびしんキッズマネー教

室」を開催。

●FPコース2年生が中心

となり、参加小学生27名に対して小学生向け金融リテラシー

教育を行った。

商学科 海宝 賢一郎 准教授



25 「子どもたちに笑いを!! 桂かい枝がやっ てくる」運営補助

2019.9.6

倉敷市真備町

(二万小学校)

経営学科・商学科の教

職課程履修者6名

●教職課程の防災教育

の一環として実施

●西日本豪雨による防

災復興ボランティアも

兼ね、桂かい枝さん

の落語会の運営担当

商学科 吉田 信 教授



27 キッズビジネスパーク 2019

2019.9.9

岡山ふれあいセンター（岡山市）

法学科：1名、経済学科：3名、経営学科：19名、商学科：4名
●岡山青年会議所主催の「キッズビジネスパーク2019」にて、学生が店長となって出展企業や高校生と共に職業ブースを運営し、小学生の就業体験のサポートを行った。

商学科 海宝 賢一郎 准教授
産学官連携センター



28 AZAE プロジェクト 秋の北房お大師巡り調査

2019.9.21～23

旧北房町、皆部（あざえ）商店街（真庭市）

経営学科：1名 商学科：2名

●北房観光の新たな資源となりうるお大師巡りを体験調査。
●教職員が北房お大師巡り88ヶ所のまわりきれなかった箇所を再調査。GPSを使って正確な場所を調査する。

商学科 三好 宏 教授、産学官連携センター



29 里庄まこもたけブランド化推進 検討支援事業

2019.10.3、5、7、14

2019.12.17、2020.2.17

里庄町

商学科：9名

●まこもたけ新規生産者への収穫支援（2日間）と、直売者やイベント会場でアンケート調査を実施した。
●調査結果をもとに販売単価向上に関する検討を行い、その内容を生産者会議の場で報告した。
●2名の学生が卒論として取り上げた。

商学科 三好 宏 教授、産学官連携センター



31 社祭り（式内八社の大祭）

2019.10.9

真庭市社地区

経済学科：1名

商学科：2名

●真庭市から神輿の担ぎ手がいないと依頼があり、運営協力。地域の方と共に他大学の学生とまじって、巫女役や神輿を担いで回り、地域の文化や伝統にふれた。

産学官連携センター



32 国際観光論

2019.11.2

島根県浜田市（石州和紙会館）

商学科：15名

●浜田市立和紙会館では石州和紙の紙漉きを体験した。
●石正美術館では「コネスコ和紙展～伝統の3紙・新時代の魅力～華麗なる和紙作品展」を見学した。また、伝統の技と原料で漉いた和紙で作られた作品について学んだ。

商学科 ソ コンゾン 講師



33 国際観光論

2019.11.9

広島県廿日市市（厳島神社）

商学科：15名

●ボランティアガイドより厳島神社についての説明を受けた。
●千疊閣・五重塔・多宝塔・大願寺など宮島の主要な観光資源の調査を行った。

商学科 ソ コンゾン 講師



34 カキオコブース出店協力

2019.11.9～10

岡山県総合グラウンド

経営学科：1名

商学科：7名

●カキオコまちづくりの会がイベント出店するのを協力。
●ソースを塗る等カキオコの仕上げ、販売呼び込み、行列整理、代金授受等を行い、賑わいをもたらした。

産学官連携センター



35 竹灯籠づくり

2019.11.16

真庭市社地区

法学科：4名

経営学科：1名

商学科：1名

●社地区の大晦日のイベント「第4回 やしる竹あかり」用の竹灯籠を地区の子どもたちや岡山県立大学の学生と共に作成。

産学官連携センター



37 おかやま大学生人権啓発パートナーシップ 推進事業「つぼみ」講演会

2019.12.4

岡山商科大学

犯罪被害者支援同好会「つぼみ」の学生：20名（法学部法学科）

●令和元年度 岡山県 おかやま大学生人権啓発パートナーシップ推進事業に採択され、武るり子氏をお招きして講演会を行った。

犯罪被害者支援同好会「つぼみ」

法学科 加藤 摩耶 准教授



38 「みんなで笑おう たけのご寄席」 運営補助

2019.12.7

倉敷市真備町（上有井公民館）

経営学科・商学科の教職課程履修者10名

●教職課程の防災教育の一環として実施
●西日本豪雨による防災復興ボランティアも兼ね、桂かい枝さんの落語会の運営担当

商学科 吉田 信 教授



39 AZAE プロジェクト 真庭イルミネーション・北房まち駅祭り運営補助

2019.12.7～8

コスモス広場、北房まちの駅 AZAE センター（真庭市）

経営学科：2名、商学科：4名

●真庭イルミネーション点灯式において、オリブオイルや景品を配布、真庭公式キャラクターの着ぐるみを着用する等、イベントを盛り上げた。

●北房まち駅祭りでは、府中焼きの店を出店すると共に、本学の活動を広報した。

商学科 三好 宏 教授、産学官連携センター



40 2019 年度人生 100 年時代の社会人基礎 力育成グランプリ（中国・四国地区予選大会）への 参加

2019.12.7～8

松山大学

経済学部：3年生（有志2名）

●経済学部より1チーム出場した。見事に最優秀賞を獲得し、全国大会への出場が決定した。

経済学科 井尻 裕之 准教授



41 北房まちの駅大掃除

2019.12.27

北房まちの駅 AZAE センター（真庭市）

経営学科：3名

商学科：2名

●元地域おこし協力隊の姜さんが経営する「旅人食堂」を視察し、新年に向けて北房まちの駅の大掃除を行う。

商学科 三好 宏 教授

産学官連携センター



42 津山商業高校主催 高校生による ガイドツアー津山によろこ 2020

2020.1.11

津山市内

経営学科：1名

商学科：1名

交換留学生：6名

●津山商業高校の生徒が津山市の観光名所を英語や日本語を使って案内を行う。

産学官連携センター



43 京山公民館 ESD フェスティバル

2020.1.25～26

岡山市京山公民館

経営学科：1名

商学科：3名

●海田番茶やにんにく醤油漬、ホタルうどん他運携している地域の特産品を販売。

商学科 三好 宏 教授

産学官連携センター



44 AZAE プロジェクト 北房ふり市運営補助

2020.2.1～2

皆部（あざえ）商店街（真庭市）

商学科：3名

●300年以上の伝統を持つイベントに、まちの駅 AZAE センターが出店するのを手伝った。

●関西風お好み焼きの製造販売、センターが用意したぶりの海鮮巻やドリンク等を販売した。

商学科 三好 宏 教授、産学官連携センター



45 2019 年度人生 100 年時代の社会人基礎 力育成グランプリ（全国決勝大会）への出場

2020.2.17～18

拓殖大学

経済学部：3年生（有志2名）

●中国・四国地区代表として出場した。残念ながら入賞とはなかった。

経済学科 井尻 裕之 准教授

